

ベーシック英語

科目名	ベーシック英語	学年	1 年次	単位数	1
教科書	なし	副教材	なし		
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・自作のプリントを通して英語の基礎を学び直し、英語の基礎力を高める。 ・基礎的な問題を反復して解くことで、学習し理解できる喜びを感じ、集中して課題に取り組む姿勢を養う。 ・英語学習でのつまづき部分を自覚するとともに、自ら質問する力を身につける。 				

【 評価の観点 】 ※プリントの提出状況、授業態度を総合的に判断し評価する

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
英語の語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めることができる。	基本的な単語や、熟語、文法を活用し、日本語訳や英文を完成させることができる。	集中して授業を受ける姿勢ができており、積極的に課題に取り組んでいる。

【 学習内容 】

1. アルファベット 1
2. アルファベット 2
3. アルファベット 3
4. ヘボン式ローマ字 1
5. ヘボン式ローマ字 2
6. ヘボン式ローマ字 3
7. 英語コミュニケーション I Lesson1 単語①～④
8. 英語コミュニケーション I Lesson2 単語①～③
9. 英語コミュニケーション I Lesson3 単語①～③
10. 英語コミュニケーション I Lesson4 単語①～⑤
11. 英語コミュニケーション I Lesson5 単語①～③
12. 英語コミュニケーション I Lesson6 単語①～③
13. 英語コミュニケーション I Lesson7 単語①～⑦
14. 英語コミュニケーション I Lesson8 単語①～④
15. 英語コミュニケーション I Lesson9 単語①～③
16. 英語コミュニケーション I Lesson10 単語①～⑥
17. 英文足し算ワークシート 3W1H
18. 英文足し算ワークシート 助動詞(can, how, should, will)、will 疑問文
19. 英文足し算ワークシート to 不定詞
20. 英文足し算ワークシート be 動詞
21. 英文足し算ワークシート 進行形、進行形疑問文
22. 英文足し算ワークシート 受動態、受動態過去形
23. 英文足し算ワークシート There is 構文
24. 英文足し算ワークシート 前置詞

令和5年度【外国語・中国語Ⅰ】 シラバス

科目名	学年	単位数	履修	使用教材
中国語Ⅰ	2年	4	選択	実学実用 初級中国語

1. 中国語Ⅰの目標

- ①携帯電話のキーボード言語追加方法を指導し、生徒たちに携帯の音声認識機能を利用して、音声入力で中国語文字の入力が出来た達成感を味わわせ、より学習意欲を高める。
- ②生徒たちの趣味を聞き、その趣味に関する用語を中国語に訳す、簡単な会話練習をさせる。中国語の文法を理解する。
- ③授業中に中国の文化紹介を取り入れ、異文化理解力を身に付ける。

2. 中国語Ⅰの概要

- ①携帯電話に教科書の音声内容をダウンロードさせる。(携帯電話でのリスニング練習習慣をつける)
- ②発音方法、声調を練習し、基本的な文法事項を理解し、初歩的な簡単な自己紹介ができるように練習する。
- ②中国事情

3. 中国語Ⅰの到達目標

- 基本的な文法を理解し、身近な単語を使って簡単な表現ができる。
- 人前で簡単な自己紹介をすることができる。

4. 評価の観点

- ①【中国語への関心・意欲・態度】中国語に関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。
- ②【外国語表現の能力】中国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。
- ③【外国語理解の能力】中国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。
- ④【言語や文化についての知識・理解】中国語やその運用についての知識を身に付けるとともに、言語の背景にある文化などを理解している。

5. 成績評価の方法

- 定期考査 . . . 50%
教科書の内容を中心に進め、ヒヤリング及び筆記の2部で構成する。
- 授業態度（出席点10・発表点20点） . . . 30%
- 提出物 . . . 20%

6. 使用教材

- ①教科書名（会社名）：実用中国語（朝日出版社）
- ②副教材 :
- ③指定（推薦）辞典 :

7. 履修上の注意

教科書の本文を中心に、発音、声調を何度も練習する。
各レッスンの新出単語の豆テストを行う。
簡単な日本語文の訳を練習させ、文法的事項も理解していく。

8. 年間指導計画及び授業進度予定表

学期	月	単元	指導内容・指導項目等	重点(指導)目標	領域				
					聞くこと	読むこと	話すこと・やりと	話すこと・発表	書くこと
前期	4	第1課～第4課 中国語の発音	・発音の基礎 母音、子音を暗記する 声調を聞き分けることができる。	自分の名前の中国語読み使って発音・声調の練習し、習得する。中国語の発音の仕組みに慣れ、発音することができる。	○	○			◎
	5	第5課～第6課 叫の文 姓の文	・中国語単語の読み書く練習する。 ・基本語順を理解する	簡単なあいさつ文を使って会話の基本を練習し、発音・声調を習得する。	◎	◎			○
	6	第7課～第8課 否定文 不	・吗 を用いる疑問文を理解する ・否定詞不	発音・声調と新出単語の習得。これまで習った文をつなげ、自己紹介文①を作成し、覚えさせる。	○	○	◎		○
	7	第9課 所有・存在の表現	・有 の文を理解する。 ・在の文を理解する ・中国語の語順を理解する。	発音・声調と新出単語の習得。家族紹介の表現方法を習得する。	◎	◎			○
	9	総合復習	・声調と発音の習得 ・自己紹介文①に家族構成を加えて自己紹介文②を作成。	発音・声調と新出単語の習得。自己紹介文②を作成し、覚えさせ、発表する。	○	○	◎	◎	○
後期	10	第10課 做什么	・做什么 ・相手の職業の尋ね方と答え方を習得	発音・声調と新出単語の習得。教科書の会話文を覚える。各職業を言い方を習得する。	○	○	○		◎
	11	第11課 数字の言い方	・声調と発音の習得 ・数字の読み方と番号の言い方の違いを習得する。	発音・声調と新出単語の習得。数字を覚える。	○	○	◎		◎
	12	第12課 会と能の表現	・声調と発音の習得 ・「会」と「能」について	発音・声調と新出単語の習得。「会」と「能」の違いを理解する。	◎	◎			○
	1	動詞の総合復習	・是 有 在 …の表現を理解する	発音・声調と新出単語の習得。場所を表現したり、人・物のある場所を尋ねたり、聞いたりすることができる	○	○	○	◎	○
	2	応用練習	電話での基本的な言葉を学習する。「もしもし、～ですが、～さんはご在宅ですか」などの表現を理解し使うことができる。 簡単な自己紹介ができる。	発音・声調と新出単語の習得・反復疑問文と連動文の作り方を理解し、話すことができる。	◎	◎	○		○
	3	総合復習	簡単な自己紹介ができるようになり、人前で話しすることができる。 また、1年の学習の復習をする。	発音・成長と新出単語の習得。自己紹介文を暗記し発表する。	○	○	○	◎	○

令和5年度【外国語・中国語Ⅰ】 シラバス

科目名	学年	単位数	履修	使用教材
中国語Ⅰ	3年	4	選択	実学実用 初級中国語

1. 中国語Ⅰの目標

- ① 携帯電話のキーボード言語追加方法を指導し、生徒たちに携帯の音声認識機能を利用して、音声入力で中国語文字の入力が出来た達成感を味わわせ、より学習意欲を高める。
- ② 生徒たちの趣味を聞き、その趣味に関する用語を中国語に訳す、簡単な会話練習をさせる。中国語の文法を理解する。
- ③ 授業中に中国の文化紹介を取り入れ、異文化理解力を身に付ける。

2. 中国語Ⅰの概要

- ① 携帯電話に教科書の音声内容をダウンロードさせる。(携帯電話でのリスニング練習習慣をつける)
- ② 発音方法、声調を練習し、基本的な文法事項を理解し、初歩的な簡単な自己紹介ができるように練習する。
- ② 中国社会事情

3. 中国語Ⅰの到達目標

- 基本的な文法を理解し、身近な単語を使って簡単な表現ができる。
- 人前で簡単な自己紹介をすることができる。

4. 評価の観点

ピンイン（発音記号）を見て正しく発音することができる。
簡単な自己紹介をすることができる。

5. 成績評価の方法

- 定期考査 . . . 50%
教科書の内容を中心に進め、ヒヤリング及び筆記の2部で構成する。
- 授業態度（出席点10・発表点20点） . . . 30%
- 提出物 . . . 20%

6. 使用教材

- ① 教科書名（会社名）：実用中国語（朝日出版社）
- ② 副教材 :
- ③ 指定（推薦）辞典 :

7. 履修上の注意

教科書の本文を中心に、発音、声調を何度も練習する。
各レッスンの新出単語の豆テストを行う。
簡単な日本語文の訳を練習させ、文法的事項も理解していく。

8. 年間指導計画及び授業進度予定表

前	4	第1課～第4課 中国語の発音	・発音の基礎 母音、子音を暗記する 声調を聞き分けることができる。	自分の名前の中国語読み使っ て発音・声調の練習し、習得す る。中国語の発音の仕組みに慣 れ、発音することができる。	あいさつ言 葉を暗記さ せ、発表す る。	プリント ピンインカー ド
	5	第5課～第6課 叫の文 姓の文	・中国語単語の読み書く練習する。 ・基本語順を理解する	簡単なあいさつ文を使って会 話の基本を練習し、発音・声調 を習得する。	あいさつ文 の会話文を 暗記させ、発 表する。	プリント ピンインカー ド
	6	第7課～第8課 否定文 不	・ <u>吗</u> を用いる疑問文を理解する ・否定詞 <u>不</u>	発音・声調と新出単語の習得。 これまで習った文をつなげ、自 己紹介文①を作成し、覚えさせ る。	本文を暗記 し発表する。	プリント ピンインカー ド 単語カード
期	7	第9課 所有・存在の表現	・ <u>有</u> の文を理解する。 ・ <u>在</u> の文を理解する ・中国語の語順を理解する。	発音・声調と新出単語の習得。 家族紹介の表現方法を習得す る。	本文を暗記 し発表する。	プリント ピンインカー ド
	9	総合復習	・声調と発音の習得 ・自己紹介文①に家族構成を加えて 紹介文②を作成。	発音・声調と新出単語の習得。 自己紹介文②を作成し、覚えさ せ、発表する。	本文を暗記 し発表する。	プリント グッズカード 単語カード
後	10	第10課 做什么	・做什么 ・相手の職業の尋ね方と答え方を習 得	発音・声調と新出単語の習得。 教科書の会話文を覚える。 各職業を言い方を習得する。	本文を暗記 し発表する。	プリント グッズカード 単語カード
	11	第11課 数字の言い方	・声調と発音の習得 ・数字の読み方と番号の言い方の違 いを習得する。	発音・声調と新出単語の習得。 数字を覚える。	本文を暗記 し、2人1組 で発表する。	プリント 単語カード
	12	第12課 会と能の表現	・声調と発音の習得 ・「会」と「能」について	発音・声調と新出単語の習得。 「会」と「能」の違いを理解す る。	本文を暗記 し発表する。	プリント 単語カード
	1	動詞の総合復習	・是 有 在 …の表現を理解する	発音・声調と新出単語の習得。 場所を表現したり、人・物のあ る場所を尋ねたり、聞いたりす ることができる	本文を暗記 し発表する。	プリント 単語カード
	2	応用練習	電話での基本的な言葉を学習する。 「もしもし、～ですが、～さんはご 在宅ですか」などの表現を理解し使 うことができる。 簡単な自己紹介ができる。	発音・声調と新出単語の習得・ 反復疑問文と連動文の作り方 を理解し、話すことができる。	本文を暗記 し発表する。	プリント 単語カード
期	3	総合復習	簡単な自己紹介ができるようにな り、人前で話しすることができる。 また、1年の学習の復習をする。	発音・成長と新出単語の習得。 自己紹介文を暗記し発表する。		

令和5年度 【外国語・中国語基礎】 シラバス

科目名	学年	単位数	履修	使用教材
中国語基礎	1・2年	2	選択	実学実用 初級中国語

1. 中国語基礎の目標

- ①携帯電話のキーボード言語追加方法を指導し、生徒たちに携帯の音声認識機能を利用して、音声入力で中国語文字の入力が出来た達成感を味わわせ、より学習意欲を高める。
- ② 生徒たちの趣味を聞き、その趣味に関する用語を中国語に訳す、簡単な会話練習をさせる。中国語の文法を理解する。
- ③ 授業中に中国の文化紹介を取り入れ、異文化理解力を身に付ける。

2. 中国語基礎の概要

- ① 携帯電話に教科書の音声内容をダウンロードさせる。(携帯電話でのリスニング練習習慣をつける)
- ② 発音方法、声調を練習し、基本的な文法事項を理解し、初歩的な簡単な自己紹介ができるように練習する。
- ② 中国社会事情

3. 中国語基礎の到達目標

- 基本的な文法を理解し、身近な単語を使って簡単な表現ができる。
- 人前で簡単な自己紹介をすることができる。

4. 評価の観点

- ①【中国語への関心・意欲・態度】中国語に関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。
- ②【外国語表現の能力】中国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。
- ③【外国語理解の能力】中国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。
- ④【言語や文化についての知識・理解】中国語やその運用についての知識を身に付けるとともに、言語の背景にある文化などを理解している。

5. 成績評価の方法

- 定期考査 . . . 50%
教科書の内容を中心に進め、ヒヤリング及び筆記の2部で構成する。
- 授業態度（出席点10・発表点20点） . . . 30%
- 提出物 . . . 20%

6. 使用教材

- ①教科書名（会社名）：実用中国語（朝日出版社）
- ②副教材 :
- ③指定（推薦）辞典 :

7. 履修上の注意

教科書の本文を中心に、発音、声調を何度も練習する。
各レッスンの新出単語の豆テストを行う。
簡単な日本語文の訳を練習させ、文法的事項も理解していく。

8. 年間指導計画及び授業進度予定表

学期	月	単元	指導内容・指導項目等	重点(指導)目標	領域				
					聞くこと	読むこと	話すこと・やりと	話すこと・発表	書くこと
前期	4	第1課～第4課 中国語の発音	・発音の基礎 母音、子音を暗記する 声調を聞き分けることができる。	自分の名前の中国語読み使って発音・声調の練習し、習得する。中国語の発音の仕組みに慣れ、発音することができる。	○	○			◎
	5	第5課～第6課 叫の文 姓の文	・中国語単語の読み書く練習する。 ・基本語順を理解する	簡単なあいさつ文を使って会話の基本を練習し、発音・声調を習得する。	◎	◎			○
	6	第7課～第8課 否定文 不	・ <u>吗</u> を用いる疑問文を理解する ・否定詞不	発音・声調と新出単語の習得。これまで習った文をつなげ、自己紹介文①を作成し、覚えさせる。	○	○	◎		○
	7	第9課 所有・存在の表現	・ <u>有</u> の文を理解する。 ・ <u>在</u> の文を理解する ・中国語の語順を理解する。	発音・声調と新出単語の習得。家族紹介の表現方法を習得する。	◎	◎			○
	9	総合復習	・声調と発音の習得 ・自己紹介文①に家族構成を加えて自己紹介文②を作成。	発音・声調と新出単語の習得。自己紹介文②を作成し、覚えさせ、発表する。	○	○	◎	◎	○
後期	10	第10課 做什么	・做什么 ・相手の職業の尋ね方と答え方を習得	発音・声調と新出単語の習得。教科書の会話文を覚える。各職業を言い方を習得する。	○	○	○		◎
	11	第11課 数字の言い方	・声調と発音の習得 ・数字の読み方と番号の言い方の違いを習得する。	発音・声調と新出単語の習得。数字を覚える。	○	○	◎		◎
	12	第12課 会と能の表現	・声調と発音の習得 ・「会」と「能」について	発音・声調と新出単語の習得。「会」と「能」の違いを理解する。	◎	◎			○
	1	動詞の総合復習	・是 有 在 …の表現を理解する	発音・声調と新出単語の習得。場所を表現したり、人・物のある場所を尋ねたり、聞いたりすることができる	○	○	○	◎	○
	2	応用練習	電話での基本的な言葉を学習する。「もしもし、～ですが、～さんはご在宅ですか」などの表現を理解し使うことができる。 簡単な自己紹介ができる。	発音・声調と新出単語の習得・反復疑問文と連動文の作り方を理解し、話すことができる。	◎	◎	○		○
	3	総合復習	簡単な自己紹介ができるようになり、人前で話しすることができる。また、1年の学習の復習をする。	発音・成長と新出単語の習得。自己紹介文を暗記し発表する。	○	○	○	◎	○

令和5年度【外国語・中国語基礎】シラバス

科目名	学年	単位数	履修	使用教材
中国語基礎	1～3年	2	選択	実学実用 初級中国語

1. 中国語 I の目標

- ① 生徒の中国語に対する興味を湧かせることを前提にし、発音記号をしっかりと習得させ、日常生活及び高校生活の中で最もよく使われる表現を学習させる。
- ② 中国の生活・文化などについて学習する。
- ③ 中国語の簡単な質問文を聞いて、答えることができる。

2. 中国語基礎の概要

- ① 発音方法、声調を練習し、基本的な文法事項を理解し、会話中心に学習する。
- ② 中国社会事情

3. 中国基礎の到達目標

- 基本的な文法を理解し、身近な単語を使って簡単な表現ができる。
- 中国語の簡単な質問に答えることができる。

4. 評価の観点

ピンイン（発音記号）を見て正しく発音することができる。
簡単な質問に答えることができる。

5. 成績評価の方法

- 定期考査 . . . 50%
教科書の内容を中心に進め、ヒヤリング及び筆記の2部で構成する。
- 授業態度（授業参加・豆テストなど・20%） . . . 30%
- 提出物 . . . 20%

6. 使用教材

- ①教科書名（会社名）：
- ②副教材 : 1年生のコミュニケーション中国語（白水社）
- ③指定（推薦）辞典：

7. 履修上の注意

教科書の本文を中心に、発音、声調を何度も練習する。各レッスンの会話文を覚え、1対1で会話する。

8. 年間指導計画及び授業進度予定表

学期	月	単元	指導内容・指導項目等	重点（指導）目標	評価の観点	備考 (使用機器等)
前期	4	中国について イントロダクション 名前の聞き方	・中国についての豆知識 ・声調と発音の取得 ・「あいさつ」言葉 名前の聞き方と疑問詞を使った疑問文を理解する。	自分の名前の中国語読み使って発音・声調の練習し、習得する。中国語の発音の仕組みに慣れ、発音することができる。	あいさつ言葉を暗記させ、発表する。	プリント
	5	第1課 探し物 第2課 ～がほしい	声調と発音の取得 簡単なコミュニケーション言葉 「～はどこにありますか」「～がほしい」の表現を覚える。	基本の会話を提供し、それを覚えるまで読ませる。また、教師と1対1で覚えた会話を発表する。	あいさつ文の会話を暗記させ、発表する。	プリント
	6	第2課 ～がほしい 第3課 「今何時？」	声調と発音の取得 簡単なコミュニケーション言葉 「～がほしい」「今何時」という表現を覚える。	基本の会話を提供し、それを覚えるまで読ませる。また、教師と1対1で覚えた会話を発表する。	本文を暗記し発表する。	プリント 単語カード
	7	第3課 「今何時」 第4課 「～時に～します」	声調と発音の取得 簡単なコミュニケーション言葉 「今何時」「～時に～します」という表現を覚える。	基本の会話を提供し、それを覚えるまで読ませる。また、教師と1対1で覚えた会話を発表する。	本文を暗記し発表する。	プリント 単語カード
	9	第4課 「～時に～します」 これまでの復習	声調と発音の取得 簡単なコミュニケーション言葉 「～時に～します」という表現を覚える。また、これまで学習した表現を使って会話する。	基本の会話を提供し、それを覚えるまで読ませる。また、教師と1対1で覚えた会話を発表する。	本文を暗記し発表する。	プリント 単語カード
後期	10	第5課 数字 第6課 「いくらですか」	数字の読み方を覚える。覚えた数字を使って、実際に買い物の場面を作って、買い物を実演する。	基本の会話を提供し、それを覚えるまで読ませる。また、教師と1対1で覚えた会話を発表する。	本文を暗記し発表する。	プリント 単語カード
	11	第6課 「いくらですか」 第7課 「買い物」	第5課と第6課、この課で学習した表現を使って、買い物の場面を設定し、実演する。	基本の会話を提供し、それを覚えるまで読ませる。また、教師と1対1で覚えた会話を発表する。	本文を暗記し発表する。	プリント 単語カード
	12	第8課 「食事しましたか」	食事の表現から「～しましたか」の表現方法を覚え、動詞を変えて表現の幅を広げる。	基本の会話を提供し、それを覚えるまで読ませる。また、教師と1対1で覚えた会話を発表する。	本文を暗記し発表する。	プリント 単語カード
	1	第9課 家族・人間関係	自分の家族を中国語で表し、また、友達、クラスメイトなどの単語を使って表現する。	基本の会話を提供し、それを覚えるまで読ませる。また、教師と1対1で覚えた会話を発表する。	本文を暗記し発表する。	プリント 単語カード
期	2	第10課 「～が好きです」	「～が好きです」という表現を使った、自分の興味ある事柄を表す。	基本の会話を提供し、それおを覚えるまで読ませる。また、教師と1対1で覚えた会話を発表する。	本文を暗記し発表する。	プリント 単語カード
	3	まとめ	これまで学習した表現方法を使って、2人1組で会話を作らせ発表する。	2人1組で場面を設定させ、その場面に合った会話を制作させる。	作成した会話を暗記し発表	

令和5年度「英語演習基礎」

科目	英語演習基礎	単位数	2単位	担当クラス	2年(選択科目)
教科書	英検総合トレーニング 4級(旺文社)		副教材等	自主教材等のプリント	
学習目標	1. 初歩的な単語、熟語、文法事項や会話表現を学び、総合的な英語力を養う。 2. 様々な話題・形式の英文を読むことを通して、読解力を身につける。 3. 対話やパッセージを聴き、リスニング力を伸ばす。				
評価の観点					

観点及びその趣旨

知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技能を身に付けている。
思考・判断・表現	コミュニケーションの行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図のなどを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。
主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

学期	月	タイトル	学習内容	主な言語材料	指導上の留意点	配当時間	進捗状況
前期	4	授業ガイダンス	・筆記試験の出題パターンを知る ・リスニングテストの出題パターンを知る		英検各級のレベル、1次試験の日程・内容	1	
		文法チェック① 過去の文	・過去形について復習する。		各問の特徴、問題数、配点	2	
		文法チェック① 過去の文	・過去形の文をつくる。		各問の特徴、問題数、配点	2	
		文法チェック① まとめ	・ミニテストを実施。確認問題を繰り返し解く。		定期的な豆テストの実施。	2	
	5	文法チェック② 助動詞	・助動詞について復習する。		各問の特徴、問題数、配点	2	
		文法チェック② 助動詞	・助動詞を使った表現の練習		各問の特徴、問題数、配点	2	
	6	文法チェック② まとめ	・ミニテストを実施。確認問題を繰り返し解く。		各問の特徴、問題数、配点	2	
		文法チェック③不定詞・動名詞	・不定詞・動名詞について復習する。		各問の特徴、問題数、配点	2	
		文法チェック③不定詞・動名詞	・不定詞・動名詞の文をつくる。		各問の特徴、問題数、配点	2	
	7	文法チェック③ まとめ	・ミニテストを実施。確認問題を繰り返し解く。		定期的な豆テストの実施	2	
		4級レベルの単語学習	・4級レベルの単語を知り、意味を調べる。		豆テストを実施	2	
		4級単語をカルタで覚えよう	・カルタを通して英単語を覚える。		豆テストの実施	2	
	9	文法チェック④ 代名詞	・代名詞について復習する。練習問題を解く。		各問の特徴、問題数、配点	2	
文法チェック④ まとめ		・ミニテストを実施。確認問題を繰り返し解く。		各問の特徴、問題数、配点	2		
文法チェック⑤ 疑問詞		・疑問詞について復習する。練習問題を解く。		各問の特徴、問題数、配点	2		
後期	10	文法チェック⑤ まとめ	・ミニテストを実施。確認問題を解く。		定期的な豆テストの実施。	2	
		練習問題 筆記1—①②	・時間を意識しながら筆記試験を解く		時間配分と自己採点の仕方	2	
		リスニング第1部①② リスニング第2部①②	・リスニングテストの出題形式と攻略法を知る ・リスニングテストを解く		時間配分と自己採点の仕方 リスニングスクリプトの確認	2	
	11	練習問題 筆記1—③	・練習問題を解き、パターンを知る。		時間配分と自己採点の仕方	2	
		リスニング第3部①②	・リスニングテストの出題形式と攻略法を知る ・リスニングテストを解く		時間配分と自己採点の仕方 リスニングスクリプトの確認	2	
		練習問題筆記2—①②	・練習問題を解き、パターンを知る。		時間配分と自己採点の仕方	2	
	12	練習問題筆記3①②	・練習問題を解き、パターンを知る。		時間配分と自己採点の仕方	2	
		練習問題筆記4[A][B]①②	・練習問題を解き、パターンを知る。		時間配分と自己採点の仕方	2	
		練習問題筆記4[C]①②	・練習問題を解き、パターンを知る。		時間配分と自己採点の仕方	2	
	1	ミニテスト 筆記	・実用英語技能検定試験に向けての対策演習		時間配分と自己採点の仕方	2	

		ミニテスト リスニング	・実用英語技能検定試験に向けての対策演習	時間配分と自己採点の仕方	2	
		英検対策問題①	・実用英語技能検定試験に向けての対策演習	時間配分と自己採点の仕方	2	
	2	英検対策問題②	・実用英語技能検定試験に向けての対策演習	時間配分と自己採点の仕方	2	
		英検対策問題③	・実用英語技能検定試験に向けての対策演習	時間配分と自己採点の仕方	2	
3	重要会話表現	・4級に向けて会話表現の復習	3級の会話表現の確認	2		
	学年末まとめ	・単語、文法、リスニングの復習	4級の総復習	2		

【各学期および学年末の評価】

1. 評価については、授業での取り組みを中心に、以下の内容を総合的に判断して行う。

- ・ 単現テスト
- ・ 小テスト(単語テスト、音読テスト等)
- ・ 授業内容のまとめ(プリント、ワークブック等を活用)
- ・ パフォーマンス課題(ペアワーク、グループワーク等)

2. 学年末の評価は、前期・後期の成績を総合して算出する。

令和5年度 英語演習応用 シラバス

科目	英語演習応用(4単位)	クラス	3年普通科(選択科目)
教科書	英検総合トレーニング 準2級 (旺文社)		
副教材	教科書関連教材、プリント等		
学習の到達目標	1. 単語、熟語、文法事項や会話表現を学び、総合的な英語力を養う。 2. 様々な話題、形式の英文を通して、読解力を身につける。 3. 対話や短いパッセージを聴き、リスニング力を伸ばす。		
評価の観点			
コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解
コミュニケーションに関心 をもち、積極的に言語活動 を行い、コミュニケーション を図ろうとする。	英語で話したり書いたりし て、情報や考えなどを適切 に伝えている。	英語を聞いたり読んだり して、情報や考えなどを 的確に理解している。	英語やその運用についての 知識を身に付けているとと もに、言語の背景にある文 化などを理解している。

学期	月	タイトル	学習内容	主な言語材料
前期	4	授業ガイダンス	科目・評価の説明	
		筆記試験の攻略	英検の出題パターンを知る	
		単語マスター	頻出単語を学習する	準2級レベルの単語
		熟語マスター	頻出熟語を学習する	準2級レベルの熟語
		筆記試験(1)	演習を解く	語彙、文法、読解
		リスニング演習(1)	シャドーイングを通して、リスニング内容を把握する	
		会話マスター	依頼・許可、勧誘・提案、忠告・助言、感想・意見、電話、食事、買い物、道案内、その他便利な重要表現について学ぶ	慣用表現、熟語イディオム
	5	筆記試験(2)	演習を解く	語彙、文法、読解
		リスニング演習(2)	シャドーイングを通して、リスニング内容を把握する	
		文法マスター	分詞構文、不定詞、関係代名詞、現在完了形などについて学ぶ	
		英検練習問題①・②		
	6	インタビューテスト練習①	イラストカードを用いて、音読、Q&Aを練習する	5W1H 疑問文 スラッシュリーディング
	7	筆記試験(3)	演習を解く	語彙、文法、読解
		リスニング演習(3)	シャドーイングを通して、リスニング内容を把握する	
		リスニングテスト攻略	リスニングの出題形式を知り、解き方に慣れる	音読、黙読、選択肢、早読み
	9	筆記試験(4)	演習を解く	語彙、文法、読解
リスニング演習(4)		シャドーイングを通して、リスニング内容を把握する		

		広告文、メモ文の読み方	スキミングやスキヤニングなどを通して、すばやく英文を読み、必要な情報を探しとる練習をする	時や場所を表す表現
後 期	10	英検練習問題③・④		
	11	インタビューテスト練習②	イラストカードを用いて、音読、Q&Aを練習する	5W1H 疑問文 スラッシュリーディング
	12	筆記試験(5)	演習を解く	語彙、文法、読解
		リスニング演習(5)	シャドーイングを通して、リスニング内容を把握する	
		メール、手紙文の読み方	メールや手紙の形式に触れ、重要事項の読み取り方を学ぶ	時、場所を表す表現 宛名、差出人、時系列
	1	筆記試験(6)	演習を解く	語彙、文法、読解
		リスニングテスト(1)	リスニング演習を解く	
		長文の読み方	英文の段落構成、ディスコースマーカー、スキミングやスキヤニングについて学ぶ	ジャンル ディスコースマーカー キーワード、キーセンテンス トピックセンテンス パラグラフライティング
	2	筆記試験(7)	演習を解く	語彙、文法、読解
		リスニングテスト(7)	リスニング演習を解く	

【各学期および学年末の評価】

1. 各学期の評価方法

- (1) 定期考査 60%
- (2) 小テスト、課題、プレゼンテーション等 30%
- (3) 出席状況、授業態度等 10%

2. 学年末の評価は、前期・後期の成績を総合して算出する。

令和5年度 英語表現 I シラバス

講座名	英語表現 I		
単位数	2 単位	選択・必修	選択履修 (2, 3年)
教科書	SELECT English Expression I (三省堂)		
副教材等	SELECT English Expression I WORK BOOK (三省堂)		

◎講座のねらい (目標)

1. 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。
2. 事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。

◎授業の内容と学習方法

授業の内容は、中学校で学習した内容をふまえながら、主に次のような活動を行う。

1. 「話す」ことを中心とした活動では、与えられた話題について、即興で話したり、聞き手や目的に応じて、簡潔に話したりする活動を行う。
 2. 「書く」ことを中心とした活動では、読み手や目的に応じて、簡潔に書く活動を行う。また、説明的な文章を書いたり、わかりやすく描写したりする活動なども適宜行う。
 3. 「話す」活動に「書く」活動を組み合わせ、聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する活動を行う。また、個人だけでなく、ペアやグループで発表する活動も適宜行う。
- これらの技能を別々に扱うのではなく、有機的に関連づけながら、総合的・統合的な言語活動を行う。

◎履修上の留意点

1. 授業では、積極的にペアワークやグループワークに参加すること。多少のミスは恐れず、話し方や顔の表情、しぐさなどを工夫して、自分の考えや気持ちを相手に伝えることが必要である。また、他の人々への関心や思いやりの心を持つことが、コミュニケーションを図る際に大切である。
2. 教科書の予習・復習をすること。各レッスンで取り上げている重要表現が、レッスンの始めにあるモデル文のどこで使われているかを調べ、意味を確認するなどしておくこと。また、間違えた問題や難しかった問題は、必ず復習すること。

◎評価の観点・方法

評価は、授業でのコミュニケーション活動への態度、ワークシートなどの提出物の内容、中間・期末の定期考査の成績、出席状況などを勘案して行う。各学期の成績を総合して年度末の学習成績とし、規準に到達すれば単位認定を行う。評価の観点は以下の通り。

評 価 の 観 点 及 び 内 容		評 価 方 法
コミュニケーションへの関心・意欲・態度	コミュニケーションに関心を持ち、積極的にコミュニケーションを図ろうとしているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション活動への参加態度 ・発表の内容 ・ワークシートの提出頻度と内容
外国語表現の能力	事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら英語で伝えているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査の成績 ・コミュニケーション活動の内容 ・発表の内容 ・ワークシートの提出頻度と内容
外国語理解の能力	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査の成績 ・ワークシートの提出頻度と内容
言語や文化についての知識・理解	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、言語の背景にある文化などを理解しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査の成績 ・発表の内容 ・ワークシートの提出頻度と内容

◎授業計画

期間	課	タイトル	主な言語材料	指導上の留意点	配当時間
前期	Let's Start		アルファベット ／品詞／語順	・アルファベットの文字を正しく書いたり、発音できているか確認する。 ・品詞について意識させる。 ・英文の語順の大切さを認識させる。	[3]
	Lesson1	自己紹介 —あいさつ	現在形: be 動詞/ 一般動詞	・自己紹介の仕方や挨拶の違いなど、文化や習慣の違いを認識させる。 ・この課の言語材料を使用し、「自分の趣味や興味」について書いたり話したりする表現に親しませる。	2
	Lesson2	宇宙で食事— 世界の食文化	過去形: be 動詞/ 一般動詞	・伝統料理から宇宙食まで、様々な食文化があることを認識させる。 ・この課の言語材料を使用し、「先週末にしたこと」について書いたり話したりする表現に親しませる。	2
	Lesson3	世界へ羽ばたけ！—スポーツ	進行形: 現在進行形 ／過去進行形	・スポーツの種類やスポーツ選手について認識させる。 ・この課の言語材料を使用し、「昨日の夜 8 時にしていたこと」について書いたり話したりする表現に親しませる。	2
	Lesson4	エーゲ海の島へ—旅行	未来表現 : will/be going to	・旅行先として有名な各国の名所等について認識させる。 ・この課の言語材料を使用し、「今年の夏にする予定のこと」について書いたり話したりする表現に親しませる。	2
	Gトレ プラス 1	Lesson 1～4	現在形, 過去形, 進行形, 未来表現	・1～4課までの文法・語法の定着を図る。	0.5
	つなぎ 言葉	第 1 回	and	・接続詞の活用が表現力向上につながることを認識させる。	0.5
	Speaking Station 1	史上最大の発明は? The Greatest Invention		・世界の発明品の名称を認識させ、暮らしとの関わりを考えさせる。 ・発表に必要な表現、およびスピーチの流れを理解させる。 ・テーマに沿って、自分の考えを発表することに慣れさせる。	2
	Daily Conver- sation 1	「買い物」をする時の 表現 Can I try it on?		・特有の場面で使用される日常会話表現に慣れさせる。 ・コミュニケーションを円滑にするための表現に気付かせる。	1
	Lesson5	アイドル —芸能	現在完了形① : 継続／経験	・アイドル、芸能について認識させる。 ・この課の言語材料を使用し、「今までの経験、およびその回数」について書いたり話したりする表現に親しませる。	2
	Lesson6	祭りだ！祭りだ！—日本文化	現在完了形②: 完了 ／現在完了進行形	・日本文化を紹介することの面白さや重要性に気付かせる。 ・この課の言語材料を使用し、「過去のある地点から現在まで継続していること、その期間」について書いたり話したりする表現に親しませる。	2
	Lesson7	未来のエネルギ— ー環境	助動詞①: can/ may	・環境やエネルギー問題について認識させる。 ・この課の言語材料を使用し、「今週末の予定」について書いたり話したりする表現に親しませる。	2
	Lesson8	世界平和のために —国際社会	助動詞② : must/have to/ should	・国際社会がかかえる問題について認識させる。 ・この課の言語材料を使用し、「映画の誘いを断らなければならない理由」について書いたり話したりする表現に親しませる。	2
	Gトレ プラス 2	Lesson 5～8	現在完了形, 助動詞	・5～8 課までの文法・語法の定着を図る。	0.5
	つなぎ 言葉	第 2 回	that/but	・接続詞の活用が表現力向上につながることを認識させる。	0.5
	Speaking Station 2	目指せプロ フェッショナル! Job Search		・職業について考えさせる。 ・発表に必要な表現、およびスピーチの流れを理解させる。 ・テーマに沿って、自分の考えを発表することに慣れさせる。	2
	Daily Conver- sation 2	「レストラン」での 表現 I'll have it.		・特有の場面で使用される日常会話表現に慣れさせる。 ・コミュニケーションを円滑にするための表現に気付かせる。	1
	Lesson9	沖縄美ら海水族館 —生き物	不定詞① : 副詞的用法／名詞 的用法	・様々な生き物について認識させる。 ・この課の言語材料を使用し、「自分の夢やなりたい職業」について書いたり話したりする表現に親しませる。	2
	後期	Lesson 10	未来を切り拓く —生き方		・様々な生き方を知ることで自分の生き方や社会との関わりを考えさせる。 ・この課の言語材料を使用し、「現在していること、および何のためにそれをする必要があるのか」について書いたり話したりする表現に親しませる。
Lesson 11		はやぶさ2の挑 戦—自然科学	動名詞	・自然科学の進歩と可能性について認識させる。 ・この課の言語材料を使用し、「友達といつもしていること」について書いたり話したりする表現に親しませる。	2

Lesson 12	不思議な絵 —芸術	受動態	・様々な芸術について親しませる。 ・この課の言語材料を使用し、「芸術作品およびその作者」について書いたり話したりする表現に親しませる。	2
Gトレ プラス 3	Lesson 9～12	不定詞, 動名詞, 受動態	・9～12 課までの文法・語法の定着を図る。	0.5
つなぎ 言葉	第3回	or / as	・接続詞の活用が表現力向上につながることを認識させる。	0.5
Speaking Station 3	どこが違う? Finding the Differences		・違いや位置関係の説明など、描写したり、表現することに慣れさせる。 ・発表に必要な表現、およびスピーチの流れを理解させる。 ・テーマに沿って、違いなどの事実関係を発表することに慣れさせる。	2
Daily Conver- sation 3	「道案内」の表現 Where is the bus stop?		・特有の場面で使用される日常会話表現に慣れさせる。 ・コミュニケーションを円滑にするための表現に気付かせる。	1
Lesson 13	ヒエログリフ —外国語・ことば	分詞: 現在分詞/ 過去分詞	・ことばに関心をもち、言語を学ぶ重要性やその面白さを認識させる。 ・この課の言語材料を使用し、「過去に見た面白かったこと」について書いたり話したりする表現に親しませる。	2
Lesson 14	私たちの街に ガオー —ご当地	関係代名詞① : that / who / which	・ご当地の意味を認識させ、地域への関心を高める。 ・この課の言語材料を使用し、「友達の特徴(得意なことなど)」について書いたり話したりする表現に親しませる。	2
Lesson 15	書道甲子園 —活躍する 高校生	関係代名詞②: what 関係副詞: where / when / why	・高校生と社会とのつながりについて考えさせる。 ・この課の言語材料を使用し、「忘れられない出来事」について書いたり話したりする表現に親しませる。	2
Lesson 16	どれが一番? —地理	比較: 比較級/ 最上級 / as ... as ~	・世界の地理について認識させる。 ・この課の言語材料を使用し、(何かと何かを比べて)自分の好きな方を選んで書いたり話したりする表現に親しませる。	2
Gトレ プラス 4	Lesson 13～ 16	分詞, 関係代名詞, 関係副詞, 比較	・13～16 課までの文法・語法の定着を図る。	0.5
つなぎ 言葉	第4回	if / than	・接続詞の活用が表現力向上につながることを認識させる。	0.5
Speaking Station 4	日本文化をPR! Show & Tell		・海外に紹介したい日本文化について考えさせる。 ・発表に必要な表現、およびスピーチの流れを理解させる。 ・テーマに沿って、自分の考えを発表することに慣れさせる。	2
Lesson 17	限りある水 —国際協力	知覚動詞 / 使役動詞	・国際協力に関わる活動を認識させ、意識を高める。 ・この課の言語材料を使用し、「昨日見た(聞いた)こと」について書いたり話したりする表現に親しませる。	2
Lesson 18	ピサの斜塔 —世界遺産	仮定法過去: if ~ / I wish ~	・世界遺産に親しませる。 ・この課の言語材料を使用し、「タイムマシンがあれば(過去・未来で)してみたいこと」について書いたり話したりする表現に親しませる。	2
Gトレ プラス 5	Lesson 17, 18	知覚動詞, 使役動 詞, 仮定法過去	・17, 18 課までの文法・語法の定着を図る。	0.5
つなぎ 言葉	第5回	when / because / so	・接続詞の活用が表現力向上につながることを認識させる。	0.5
Speaking Station 5	結婚するなら?! The Ideal Person		・結婚をテーマに様々な価値観について考えさせる。 ・発表に必要な表現、およびスピーチの流れを理解させる。 ・テーマに沿って、相手の意見と比較して考えを述べることに慣れさせる。	2
文法の まとめ				

【各学期および学年末の評価】

1. 各学期の成績は①定期考査60%と②小テスト、課題、音読テスト等40%で算出する。
2. 学年末の評価は、前期・後期の成績を総合して算出する。

令和5年度 英語会話 シラバス

学校名	沖縄県立真和志 高等学校	課程	全 日	学年	2、3	学科	普通科
科目	英語会話	使用教科書	SPEAK UP(数研出版)				
		副教材	自主教材等のプリント				

科目の目標

実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。

観点及びその趣旨

知識・技能	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技能を身に付けている。
思考・判断・表現	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図のなどを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。
主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

◎その単元において特に重点化して指導し、記録に残す事項

○その単元において指導する事項

				領域				
単元名(授業時間数)		主な言語材料/働き	評価の方法 パフォーマンス課題・定期テスト等	聞くこと	読むこと	「やりとり」 「話すこと」	「発表」 「話すこと」	書くこと
前期	授業ガイダンス 自己紹介(ALT、個人)	5	自分のことについて話したり、相手のことを聞く。自己紹介ビンゴ。	英語クイズの得点 自己紹介クイズ作成、発表	中間 考査・ 期末 考査	○	○	◎
	Lesson 1 アヤと呼んでね	4	callが使える、自己紹介ができる	ペアワーク等の言語活動 プリント、確認テスト		○	○	◎
	Lesson 2 僕のサッカーユニフォーム	6	ものを指してそれが何か述べる。	ペアワーク等の言語活動 プリント、確認テスト		○	○	◎
	Lesson 3 ニンジンが嫌い	6	好き嫌いについて話すことができる。	ペアワーク等の言語活動 プリント、確認テスト		○	○	◎
	Lesson 4 あとで連絡します	7	連絡に関するやり取りをすることができる。	ペアワーク等の言語活動 プリント、確認テスト		○	○	◎
後期	Lesson 5 何を勉強しているの	6	今、何をしているのか話すことができる。	ペアワーク等の言語活動 プリント、確認テスト	中間 考査・ 期末 考査	○	○	◎
	Lesson 6 どれが一番いい？	6	2つ以上のものを比べて話すことができる。	ペアワーク等の言語活動 プリント、確認テスト		○	○	◎
	Lesson 7 自分で聞けるよ	7	何かができると伝えることができる。	ペアワーク等の言語活動 プリント、確認テスト		○	○	◎
	Lesson 8 手伝ってくれない？	7	手伝ってほしい内容を伝えることができる。	ペアワーク等の言語活動 プリント、確認テスト		○	○	◎
	Lesson 9 短くしなくては	7	するべきことについて話すことができる。	ペアワーク等の言語活動 プリント、確認テスト		○	○	◎
	Lesson 11 電源ボタンを押したの？ まとめの表現活動	9	完了したことについて話すことができる。 既習のフレーズを確認する。	ペアワーク等の言語活動 プリント、確認テスト スピーキングテスト、課題作品		○	○	◎
70				0	0	11	11	2

評価方法

評価については、授業での取り組みを中心に、以下の内容を観点別及び総合的に判断して行う。

- ・ 定期テスト(学期毎に2回)
- ・ 小テスト(単語テスト、音読テスト等)
- ・ 授業内容のまとめ(プリント、ワークブック等を活用)
- ・ パフォーマンス課題(ペアワーク、グループワーク、プレゼンテーション、作品制作等)

令和4年度 英語コミュニケーション I シラバス

学校名	沖縄県立真和志 高等学校	課程	全 日	学年	1	学科	みらい福祉科 ・ 普通科
科目	英語コミュニケーション I	使用教科書	VISTA English Communication I (三省堂)				
		副教材	VISTA English Communication I ワークブック				

科目の目標

- 1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
- 2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- 3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

観点及びその趣旨

知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・ 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。
思考・判断・表現	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。
主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

◎その単元において特に重点化して指導し、記録に残す事項

○その単元において指導する事項

	単元名(授業時間数)		主な言語材料/働き	評価の方法 パフォーマンス課題・定期テスト等		領域				
						聞くこと	読むこと	「やりとり」 「話すこと」	「発表」 「話すこと」	書くこと
前期	Get ready 1 ~ 4 のちゃんの英文法	8	クラスルーム・イングリッシュ 中学校までの既習事項		中間 考査・ 期 末 考 査	○	○			◎
	Lesson 1 Colors of Spring	10	質問する・説明する be動詞・一般動詞の現在形			◎	◎			○
	Lesson 2 Dick Bruna	14	情報を整理する・説明する be動詞・一般動詞の過去形			○	○	◎		○
	Lesson 3 Interesting Sports	12	質問する・説明する 進行形			◎	◎			○
	Lesson 4 Pictograms	16	描写する・話題を発展させる 助動詞・動名詞	オリジナルのピクトグラムを作成 (プレゼンテーション)		○	○	◎	◎	○
後期	Lesson 5 We Are Part of Nature	12	比較する・理由を述べる 不定詞	ポスターの選定・提案 (ペアでのやりとり)	中間 考査・ 期 末 考 査	○	○	○		◎
	Lesson 6 Machu Picchu	14	情報を整理する・説明する 現在完了形	友人等へのハガキやメールの作成 (ライティングテスト)		○	○	◎		◎
	Lesson 7 Artificial Intelligence	12	例示する・理由を述べる 受け身(受動態)			◎	◎			○
	Lesson 8 Is There a Santa Claus?	16	情報を整理する・説明する 関係代名詞	イベントの企画・招待 (プレゼンテーション)		○	○	○	◎	○
	Lesson 9 Kid's Guernica	12	質問する・説明する 名詞の修飾・関係副詞			◎	◎	○		○
	Lesson 10 Ethical Fashion	14	説明する・話題を発展させる 比較級・最上級	SDGsの環境保護について提案 (プレゼンテーション)		○	○	○	◎	○
					4	4	3	3	3	

評価方法

評価については、授業での取り組みを中心に、以下の内容を総合的に判断して行う。

- ・ 定期テスト(学期毎に2回)
- ・ 小テスト(単語テスト、音読テスト等)
- ・ 授業内容のまとめ(プリント、ワークブック等を活用)
- ・ パフォーマンス課題(ペアワーク、グループワーク、プレゼンテーション、作品制作等)

令和5年度 英語コミュニケーションⅠ シラバス

学校名	沖縄県立真和志 高等学校	課程	全 日	学年	2	学科	普通科
科目	英語コミュニケーションⅡ	使用教科書	Amity English Communication Ⅱ (開隆堂)				
		副教材	Amity English Communication Ⅱ ワークブック				

科目の目標

- 1) 日常的・社会的な話題について、必要な情報を聞き取り話の展開や話し手の意図を把握し、また必要な情報を読み取り文章の展開や書き手の意図を把握する力を養う。
- 2) 日常的・社会的な話題について、聞いたことや読んだことを基に、多様な語句や文を用いて情報・考え・気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝え合う力を養う。
- 3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

観点及びその趣旨

知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・ 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技能を身に付けている。
思考・判断・表現	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図のなどを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。
主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

◎その単元において特に重点化して指導し、記録に残す事項

○その単元において指導する事項

	単元名(授業時間数)	主な言語材料/働き	評価の方法 パフォーマンス課題・定期テスト等	領域				
				聞くこと	読むこと	「やりとり」 「話すこと」	「発表」 「話すこと」	書くこと
前期	Lesson 1 Okinawa	8	be動詞・一般動詞の現在形、助動詞 質問する・説明する	○	○			○
	Lesson 2 The History of Japanese Food	8	be動詞・一般動詞の過去形、動名詞 説明する・描写する	◎	○		◎	○
	Lesson 3 Volunteer Work	10	不定詞・受動態 質問する・情報を整理する	◎	○	◎		○
	Lesson 4 Gacha-gacha	12	SVOO/SVOCの文 質問する・説明する	○	◎			◎
	Lesson 5 Interesting Aquariums	14	形式主語it/形式目的語it 情報を整理する・説明する	○	○	◎		○
後期	Lesson 6 The Relay of Ahmed's Life	12	知覚動詞・使役動詞 説明する・話題を発展させる	○	◎			○
	Lesson 7 Artificial Intelligence	14	接続詞/前置詞 説明する・理由を述べる	◎	○		◎	◎
	Lesson 8 The Mystery of Colors	10	現在完了/現在完了進行形 情報を整理する・説明する	○	◎			○
	Lesson 9 Street Performers	14	分詞の形容詞的用法/分詞構文 話題を発展させる・描写する	○	○		◎	◎
	Lesson 10 The Culture of Selfies	12	関係代名詞(制限用法・非制限用法) 説明する・質問する	○	○	◎		○
	Lesson 11 Finland	12	関係副詞 情報を整理する	○	◎	○	◎	○
	Lesson 12 In Order to Live a Happy Life	14	仮定法過去・仮定法過去完了 推論する・説明する	◎	○	◎		◎
				4	4	4	4	4

140

評価方法

評価については、授業での取り組みを中心に、以下の内容を総合的に判断して行う。

- ・ 定期テスト(学期毎に2回)
- ・ 小テスト(単語テスト、音読テスト等)
- ・ 授業内容のまとめ(プリント、ワークブック等を活用)
- ・ パフォーマンス課題(ペアワーク、グループワーク、プレゼンテーション、作品制作等)

令和5年度「コミュニケーション英語Ⅱ」シラバス

科目	コミュニケーション英語Ⅱ(4単位)	クラス	3年選択
教科書	Revised COMET English Communication II (数研出版)		
副教材	Revised COMET English Communication II ベーシックノート (数研出版)		
学習の到達目標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を伸ばす。		
評価の観点			
コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解
コミュニケーションに関心 をもち、積極的に言語活動 を行い、コミュニケーション を図ろうとする。	英語で話したり書いたりし て、情報や考えなどを適切 に伝えている。	英語を聞いたり読んだり して、情報や考えなどを 的確に理解している。	英語やその運用についての 知識を身に付けているとと もに、言語の背景にある文 化などを理解している。

学期	月	課	タイトル	学習内容	主な言語材料
前期	4	授業ガイダンスと復習		科目・評価の説明および高校1年の復習	
		L.1	Staying in Space	宇宙食について、また宇宙での体 の変化について知る。	・that 節(SVO, SVOO) ・相手の発言を確かめる
	5	L.2	Doraemon in the US	人気アニメ「ドラえもん」の日米にお ける違いを学ぶ。	・want + 人 + to do ~ ・相手の情報・意見を聞く
		Challenge1 Logic Puzzle		英語の論理パズルに挑戦。(読む活動)	
	6	L.3	Farm in the Sky	シンガポールの新しい農法(垂直農 法)について学ぶ。	・疑問詞 + to 不定詞 ・言い直す
		文法のまとめ 1		基本的な文の構造、動詞の目的節、要求する表現、疑問詞 + to 不	
		L.4	Goal Setting	効果的な目標の立て方について知 る。	・分詞構文 ・相手をほめる
	7	Activity 1 At a Fast-food Restaurant		ファーストフード店で注文する。(聞く活動、話す活動)	
		L.5	The High School Student Restaurant	高校生レストラン「まごの店」と働く ある生徒の思いについて知る。	・形式主語 it ・望みや気持ちを表す
	9	L.6	Why Is It That Shape?	さまざまなモノの形の「なぜ？」を探 る。	・関係代名詞 what ・理由を述べる
		文法のまとめ 2		分詞構文、形式主語、形式目的語、関係詞 what、現在完了進行形、 seem を用いた表現	
		Reading 1 The Swing 他		英語の詩3編を鑑賞する。(読む活動)	
10	L.7	Fuji, a Dolphin With a New Fin	人工ひれをつけたイルカが再び 泳ぎ出すまでの実話を読む。	・過去完了形 ・感想を尋ねる	
	L.8	Do We Need That?	日本の(過剰)サービスについて、 外国人からの考察を読み、考える。	・人に何かをさせる動詞 ・相手の考えを尋ねる	

後 期	11	Activity 2 Express Your Own Opinion!	自分の意見を書いて発表する。(書く活動、話す活動)		
		L.9 Changing Feelings	落ち込んだ時に気分を変える効果的な方法について考える。	・関係代名詞の継続用法 ・同情する	
	12	文法のまとめ 3	過去完了形、使役動詞を用いた文、関係代名詞の2つの用法、助動+受け身		
		Activity 3 Write a Paragraph in English!	まとまりのある文章を書く。(聞く活動、書く活動)		
		L.10 Ban Shigeru, Architect of Paper	世界で活躍する建築家、板 茂の独特な手法や思いについて学ぶ。	・関係副詞 ・計画を伝える	
	1	L.11 Win for Our Nation	南アフリカの大統領となったネルソン・マンデラとラグビーワールドカップ出場の自国チームへの秘めた思いについて知る。	・知覚動詞 ・人を誘う	
		L.12 From Small Factories to the World	世界に誇る日本の町工場の開発力について学ぶ。	・仮定法 ・人に情報を伝える	
	2	Challenge 2 Let's Make English Haiku!	英語で俳句を作る。(書く活動、読む活動)		
	3	文法のまとめ 4	関係副詞、知覚動詞を用いた文、仮定法過去、仮定法過去完了助動詞+have+過去分詞		
		Reading 2 Acting for the Future	東日本大震災時、高校生は何を感じどう行動したのか。2人の高校生の体験を読む。		

【各学期および学年末の評価】

1. 各学期の評価方法

- | | |
|--------------------|------------|
| (1) 定期考査(中間、期末考査) | <u>60%</u> |
| (2) 小テスト、課題、音読テスト等 | <u>30%</u> |
| (3) 出席状況、授業態度等 | <u>10%</u> |

2. 学年末の評価は、前期・後期の成績を総合して算出する。

令和5年度「論理・表現Ⅰ」シラバス

科目	論理・表現Ⅰ	単位数	2単位	クラス	自由選択履修科目	2年 普通コース（選択）
教科書	Amity Ⅰ	出版社	開隆堂			

<p>■ 学習の到達目標</p>	<p>日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり、やり取りを通して必要な情報を得たりすることができる。 2. ディベートやディスカッションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝え合うことができる。 3. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができる。 4. スピーチやプレゼンテーションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝え合うことができる。 5. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができる。 6. 基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができる。
<p>■ GOALS for Lessons について</p>	<p>教科書の前見返しにGoals for Lessonsとして、各課の到達目標を示してある。各項目は</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 知識・技能 ② 思考力・判断力・表現力等 ③ 主体的に学習に取り組む態度 <p>に対応している。それぞれの評価の観点については、下記の表を参考にされたい。</p>

2期制	配当時間	課	タイトル	学習のねらい			評価の観点		
				言語材料	言語の働き・言語の使用場面	言語活動	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	4	Pre-Lesson	1 身の回りにあるものの英語 2 いろいろな品詞 3 文の種類 4 文のなりたちと文構造	中学校の既習事項	質問する 紹介する	英語を聞いて、好きなスポーツや科目などについて対話したり、自己紹介したりする。	中学校で学習した文構造やいろいろな文法事項を理解している。 中学校で学習した文構造やいろいろな文法事項の理解を基に、身の回りのさまざまなことについて対話する技能を身につけている。	身の回りのさまざまなことについて、自分の経験や考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	身の回りのさまざまなことについて、自分の経験や考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	2	1	自己紹介をしよう	現在形	説明する 発表する	好きなことやものについて発表する。	現在時制を使った文を理解している。 現在時制を使った文の理解を基に、好きなことやものについて紹介する技能を身につけている。	好きなことやものについて、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	好きなことやものについて、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。

前期	2	2	昨日何をしました？	過去形	説明する 発表する	過去の出来事について発表する。	過去時制を使った文を理解している。 過去時制を使った文の理解を基に、過去の出来事について紹介する技能を身につけている。	過去の出来事について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	過去の出来事について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	1	Action! Part 1	友だちの好きなものを聞いてみよう		質問する 説明する 発表する	友だちの好きなものについてインタビューし、その内容をまとめて発表する。	Lesson 2までに学んだ文法事項を理解している。 Lesson 2までに学んだ文法事項を基に、友だちの好きなものについて紹介する技能を身につけている。	友だちの好きなものについて、得た情報や自分の感想、意見などを整理してわかりやすい英語で伝えている。	友だちの好きなものについて、得た情報や自分の感想、意見などを整理してわかりやすい英語で質問したり伝えたりしようとしている。
	2	3	今、何してる？	進行形	質問する 説明する	今していることや過去のある時点にしていたことについて対話する。	進行形を使った文を理解している。 進行形を使った文の理解を基に、今していることや過去のある時点にしていたことについて対話する技能を身につけている。	今していることや過去のある時点にしていたことについて、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	今していることや過去のある時点にしていたことについて、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	2	4	花粉症ってつらい？	未来を表す表現	説明する 発表する	時間がたつと変化するものや今後の予定などについて発表する。	未来を表す表現を使った文を理解している。 未来を表す表現を使った文の理解を基に、時間がたつと変化するものや今後の予定などについて伝える技能を身につけている。	時間がたつと変化するものや今後の予定などについて、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	時間がたつと変化するものや今後の予定などについて、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。

2期制	配当時間	課	タイトル	学習のねらい			評価の観点		
				言語材料	言語の働き・言語の使用場面	言語活動	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	Scene 1	ファストフード店に行こう		質問する 説明する 感謝する	ファストフード店での多様な状況を想定して会話をします。	ファストフード店で使ういろいろな表現を理解している。 ファストフード店で使ういろいろな表現を基に、多様な状況で会話する技能を身につけている。	ファストフード店での多様な状況を想定しながら、自分の意志を相手にわかりやすく伝えている。	ファストフード店での多様な状況を想定しながら、自分の意志を相手に積極的に伝えようとしている。	
1	Break Time 1	Crossword Puzzle							

前期

2	5	手伝ってくれる？	助動詞 (can, may)	説明する 手紙を書く	将来の自分に手紙を書く。	助動詞 (can, may) を使った文を理解している。 助動詞 (can, may) を使った文の理解を基に、将来の自分に手紙を書く技能を身につけている。	将来の自分に手紙を書くにあたって、自分の考えを読み手にわかりやすく伝えている。	将来の自分に手紙を書くにあたって、自分の考えを読み手に積極的に伝えようとしている。
2	6	浅草寺に行こう	助動詞 (must, should)	説明する 発表する	守らなければならないルールについて発表する。	助動詞 (must, should) を使った文を理解している。 助動詞 (must, should) を使った文の理解を基に、守らなければならないルールについて発表する技能を身につけている。	守らなければならないルールについて、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	守らなければならないルールについて、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
1	Action! Part 2	富士山に登ろう		質問する 説明する	山登りの際の注意点について発表する。	Lesson 6までに学んだ文法事項を理解している。 Lesson 6までに学んだ文法事項を基に、山登りの際の注意点について説明する技能を身につけている。	山登りの際の注意点について、得た情報や自分の感想や意見などを整理してわかりやすい英語で伝えている。	山登りの際の注意点について、得た情報や自分の感想や意見などを整理してわかりやすい英語で質問したり伝えたりしようとしている。
2	7	漢字を学ぶ秘けつ	現在完了形 (完了・結果、経験)	説明する 発表する	過去に予定したこととその結果、これまでに経験したことについて発表する。	現在完了形 (完了・結果、経験) を使った文を理解している。 現在完了形 (完了・結果、経験) を使った文の理解を基に、過去に予定したこととその結果、これまでに経験したことを伝える技能を身につけている。	過去に予定したこととその結果、これまでに経験したことについて、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	過去に予定したこととその結果、これまでに経験したことについて、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
2	8	秋葉原ってすごい！	現在完了形 (継続、現在完了進行形)	説明する 手紙を書く	これまで継続してきたことやその様子を伝える手紙を書く。	現在完了形 (継続)、現在完了進行形を使った文を理解している。 現在完了形 (継続)、現在完了進行形を使った文の理解を基に、これまで継続してきたことやその様子を伝えたり手紙を書いたりする技能を身につけている。	これまで継続してきたことやその様子について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手や読み手にわかりやすく伝えている。	これまで継続してきたことやその様子について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手や読み手に積極的に伝えようとしている。
1	Step Up 1	プレゼンテーションをしよう		説明する 報告する 理由を述べる	自分が紹介したいものを考え、Show&Tellを行う。	自分が紹介したいものを伝えるShow&Tellの方法を理解している。 Lesson 8までに学んだ知識を基に、自分が紹介したいものを伝えるShow&Tellの方法を理解し、Show&Tellを実行する技能を身につけている。	Show&Tellの方法を理解した上で、自分で紹介したいものについての自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	Show&Tellの方法を理解した上で、自分で紹介したいものについての自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。

2	9	お手製のパン	受動態	説明する 紹介する	好きな本や作品について 発表する。	受動態を使った文を理解している。 受動態を使った文の理解を基に、好きな本や作品について紹介する技能を身につけている。	好きな本や作品について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを読み手にわかりやすく伝えている。	好きな本や作品について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを読み手に積極的に伝えようとしている。
2	10	ギネスに挑戦！	比較 (比較級、最上級)	説明する 紹介する	友だちや家族について発表する。	比較級や最上級を使った文を理解している。 比較級や最上級を使った文の理解を基に、友だちや家族について紹介する技能を身につけている。	友だちや家族について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	友だちや家族について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。

2期制	配当時間	課	タイトル	学習のねらい			評価の観点		
				言語材料	言語の働き・言語の使用場面	言語活動	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
2	11	大きなお弁当	比較 (同等比較、倍数比較)	質問する 説明する	訪れたい国について、日本と比較した場合の特徴について対話する。	同等比較や倍数比較を使った文を理解している。 同等比較や倍数比較を使った文の理解を基に、訪れたい国について日本と比較した場合の特徴について対話する技能を身につけている。	訪れたい国について、日本と比較した場合の特徴を聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	訪れたい国について、日本と比較した場合の特徴を聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。	
1	Action! Part 3	「いちばん」当てクイズを作ろう		質問する 説明する	オリジナルのクイズを作成し、クラスで発表する。	Lesson 11までに学んだ文法事項を理解している。 Lesson 11までに学んだ文法事項を基に、オリジナルのクイズを作成し、クラスで発表する技能を身につけている。	オリジナルのクイズを作成するためにペアやグループで話し合った内容や表現を整理してわかりやすい英語で伝えている。	オリジナルのクイズを作成するためにペアやグループで話し合った内容や表現を整理してわかりやすい英語で質問したり伝えたりしようとしている。	
1	Scene 2	道案内をしよう		質問する 説明する 感謝する	道案内でのいろいろな状況を想定して会話をする。	道案内で使ういろいろな表現を理解している。 道案内で使ういろいろな表現の理解を基に、多様な状況で会話する技能を身につけている。	道案内での多様な状況を想定しながら、自分の意思を相手にわかりやすく伝えている。	道案内での多様な状況を想定しながら、自分の意思を相手に積極的に伝えようとしている。	
1	Break Time 2	Tongue Twisters							

後期	2	12	アイドル最高！	動名詞	説明する理由を述べる	好きなことについて、理由とあわせて発表する。	動名詞を使った文を理解している。 動名詞を使った文の理解を基に、好きなことについて、理由とあわせて発表する技能を身につけている。	好きなことについて、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを理由とあわせて聞き手にわかりやすく伝えている。	好きなことについて、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを理由とあわせて聞き手に積極的に伝えようとしている。
	2	13	備えあれば...	to不定詞 (名詞的用法, It is ~ to ...)	説明する理由を述べる	将来の自分にとって必要なことについて、理由とあわせて発表する。	to不定詞(名詞的用法, It is ~ to ...)を使った文を理解している。 to不定詞(名詞的用法, It is ~ to ...)を使った文の理解を基に、将来の自分にとって必要なことについて、理由とあわせて発表する技能を身につけている。	将来の自分にとって必要なことについて、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを理由とあわせて聞き手にわかりやすく伝えている。	将来の自分にとって必要なことについて、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを理由とあわせて聞き手に積極的に伝えようとしている。
	1	Step Up 2	パラグラフ・ライティングをしよう		説明する	流れに合った英文を作る。	パラグラフの構成を理解している。 Lesson 13までに学んだ知識を基に、パラグラフの構成を理解し、それらを実際の英文に当てはめて書く技能を身につけている。	トピックセンテンスとサポートセンテンスの区別を意識しながら、適切に英文を配置する技能を身につけている。	トピックセンテンスとサポートセンテンスの区別を意識しながら、適切に英文を配置しようとしている。
	2	14	何に使うもの？	to不定詞 (副詞的用法, 形容詞的用法)	質問する説明する	最近訪れた場所とその目的について対話する。	to不定詞(副詞的用法, 形容詞的用法)を使った文を理解している。 to不定詞(副詞的用法, 形容詞的用法)を使った文の理解を基に、最近訪れた場所とその目的について対話する技能を身につけている。	最近訪れた場所とその目的について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	最近訪れた場所とその目的について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。

2期制	担当時間	課	タイトル	学習のねらい			評価の観点		
				言語材料	言語の働き・言語の使用場面	言語活動	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	2	15	あの子は誰？	分詞 (現在分詞, 過去分詞)	説明する発表する	自分の友だちや家族, 持ち物について, 情報とあわせて発表する。	現在分詞や過去分詞を使った文を理解している。 現在分詞や過去分詞を使った文の理解を基に、自分の友だちや家族, 持ち物について, 情報とあわせて発表する技能を身につけている。	自分の友だちや家族, 持ち物について, 聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	自分の友だちや家族, 持ち物について, 聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。

後期	1	Scene 3	おみやげを買おう		質問する 賛成する 申し出る	みやげ店での多様な状況を想定して会話をする。	みやげ店で使ういろいろな表現を理解している。 みやげ店で使ういろいろな表現の理解を基に、多様な状況で会話する技能を身につけている。	みやげ店での多様な状況を想定しながら、自分の意思をまとめ、それを聞き手にわかりやすく伝えている。	みやげ店での多様な状況を想定しながら、自分の意思をまとめ、それを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	1	Break Time 3	How to Count in English						
	2	16	工場見学に行こう	関係代名詞 (主格、目的格)	説明する 発表する	自分が考えた特別な製品や大切な持ち物について、その特徴を書いたり発表したりする。	関係代名詞(主格、目的格)を使った文を理解している。 関係代名詞(主格、目的格)を使った文の理解を基に、自分が考えた特別な製品や大切な持ち物について、その特徴を発表する技能を身につけている。	自分が考えた特別な製品や大切な持ち物について、その特徴について聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手や読み手にわかりやすく伝えている。	自分が考えた特別な製品や大切な持ち物について、その特徴について聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手や読み手に積極的に伝えようとしている。
	1	Action! Part 4	日本のおみやげをプレゼントしよう		質問する 説明する	日本からのお土産について説明するスキットを演じる。	Lesson 16までに学んだ文法事項を理解している。 Lesson 16までに学んだ文法事項を基に、日本からのお土産について説明するスキットを演じる技能を身につけている。	日本からのお土産について、ペアやグループで話し合った内容や表現を整理して、わかりやすい英語で伝えている。	日本からのお土産について、ペアやグループで話し合った内容や表現を整理して、わかりやすい英語で質問したり伝えたりしようとしている。
	2	17	あの日の思い出	関係代名詞 (what)	説明する 発表する	興味があることや忘れられないことについて発表する。	関係代名詞(what)を使った文を理解している。 関係代名詞(what)を使った文の理解を基に、興味があることや忘れられないことについて発表する技能を身につけている。	興味があることや忘れられないことについて、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	興味があることや忘れられないことについて、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	2	18	おすすめの旅行先	関係副詞	説明する 発表する	おすすめの場所や好きな月について、その魅力を発表する。	関係副詞を使った文を理解している。 関係副詞を使った文の理解を基に、おすすめの場所や好きな月について、その魅力を発表する技能を身につけている。	おすすめの場所や好きな月について、その魅力について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	おすすめの場所や好きな月について、その魅力について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	1	Step Up 3	ミニディベートをしよう		説明する 理由を述べる 主張する	国内旅行と海外旅行のどちらがよいかミニディベートを行う。	ディベートの方法を理解している。 Lesson 18までに学んだ知識を基に、ディベートの方法を理解し、国内旅行と海外旅行のどちらがよいかについてミニディベートを行う技能を身につけている。	ディベートの手順を考えながら、国内旅行と海外旅行のどちらがよいかについての自分たちの考えを、聞き手に対して論理的かつわかりやすく伝えている。	ディベートの手順を考えながら、国内旅行と海外旅行のどちらがよいかについての自分たちの考えを、聞き手に対して積極的に伝えようとしている。

	2	19	もしも私が...	仮定法過去	説明する 発表する	行ってみたい時代について、理由とあわせて発表する。	仮定法過去を使った文を理解している。 仮定法過去を使った文の理解を基に、行ってみたい時代について、理由とあわせて発表する技能を身につけている。	行ってみたい時代について、理由とあわせて聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを理由とあわせて聞き手にわかりやすく伝えている。	行ってみたい時代について、理由とあわせて聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを理由とあわせて聞き手に積極的に伝えようとしている。
--	---	----	----------	-------	--------------	---------------------------	--	---	---

後期	2	20	お出かけする なら？	接続詞	説明する 発表する	春休みに出かけるとよい場所について、理由とあわせて紹介する文章を書く。	接続詞を使った文を理解している。 接続詞を使った文の理解を基に、春休みに出かけるとよい場所について、理由とあわせて紹介する文章を書く技能を身につけている。	春休みに出かけるとよい場所について、理由とあわせて聞いたり読んだりしたことを活用しながら、理由とあわせて自分の考えを読み手にわかりやすく伝えている。	春休みに出かけるとよい場所について、理由とあわせて聞いたり読んだりしたことを活用しながら、理由とあわせて自分の考えを読み手に積極的に伝えようとしている。
	1	Action! Part 5	お悩み相談室		説明する 励ます	悩んでいる友だちへのアドバイスを書く。	Lesson 20までに学んだ文法事項を理解している。 Lesson 20までに学んだ文法事項を基に、悩んでいる友だちへのアドバイスを書く技能を身につけている。	悩んでいる友だちへのアドバイスについて、ペアやグループで話し合った内容や表現を整理してわかりやすい英語で伝えている。	悩んでいる友だちへのアドバイスについて、ペアやグループで話し合った内容や表現を整理してわかりやすい英語で質問したり伝えたりしようとしている。
	1	Scene 4	メールを書こう		質問する 説明する	いろいろな場面を想定してEメールを書く。	Eメールの書き方を理解している。 Eメールの書き方の理解を基に、いろいろな状況に即して英文を書く技能を身につけている。	いろいろな状況に即して、自分の意思を相手にわかりやすく伝えている。	いろいろな状況に即して、自分の意思を相手に積極的に伝えようとしている。
	1	Break Time 4	English Riddles						

令和5年度

外国語「スペイン語1」 シラバス

科目名	単位数	学年	履修	対象学科
スペイン語1	4単位	2学年	選択	普通科

1 目標及び概要

スペイン語の基礎を学び、実際に役立つスペイン語会話の習得を目的とする。同時にスペイン語圏の国々を紹介し、その国々の文化や慣習等についても理解する。さらにスペイン語を使って、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育て、将来、欧米や中南米との国際交流に貢献する人材を育成する。

2 成績評価の方法

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価材料	定期考査 小テスト	定期テスト パフォーマンステスト	パフォーマンステスト 授業観察 振り返りシート 課題・提出
割合	1	1	1

3 使用教科書: アニモ・コン・エル・エスパニョール (三修社)

4 授業の形態: 国際人文科選択科目

5 観点及びその趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
第二外国語の学習を通して、言語そのものやその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化を理解している。	第二外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。第二外国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。

6 授業計画

◎その単元において特に重点化して指導し、記録に残す事項

○その単元において指導する事項

学期	学習項目	評価規準	領域					評価方法
			聞くこと	読むこと	話すこと （聴き取り）	書くこと	話すこと （発表）	
	Lección 1 スペイン語の紹介と入門	<知識・技能> ①スペイン語の独特の文字を理解し、正しく発音できる。 ②スペインと中南米のスペイン語の発音の違いが理解できている。	○				○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ③スペイン語を公用語として使用している国々について理解している。 ④沖縄県と中南米の国々との関係とその交流について情報を整理できる。	○	○		○		・取り組み状況 ・ワークシート
		<主体的に学習に取り組む態度> ⑤世界におけるスペインの重要性を学び、スペイン語でコミュニケーションを図ろうとした。	○		◎			・取り組み状況 ・ワークシート

前期

Lección 2 挨拶と自己紹介	<知識・技能> ①日本語、英語とスペイン語のあいさつの仕方を区別することができる。 ②アクセントに気を付け、より正しく単語を発音できている。	◎	○					・授業での 取り組み ・評価問題 ・ワーク シート
	<思考・判断・表現> ③日常の挨拶で自然に応答できる。 Yo soy …… (私は～です) ④名詞の性と数、名詞の定冠詞と不定冠詞について理解ができる。	○	○	○	◎	○		・取り組み 状況 ・ワーク シート
	<主体的に学習に取り組む態度> ⑤日常会話で使用される挨拶に親しみ、簡単な自己紹介をすることに積極的に取り組んでいる。	○		◎				・取り組み 状況 ・ワーク シート
Lección 3 どんな人ですか？	<知識・技能> ①人称代名詞を理解できている。 ②形容詞と修飾する名詞の性と数の一致やその変化を理解できている。	◎	○				○	・授業での 取り組み ・評価問題 ・ワーク シート
	<思考・判断・表現> ③SER動詞(英語のBe動詞)の直説法現在活用を理解している。 ④形容詞の語尾変化と位置を理解している。	○					◎	パフォーマンス 課題
	<主体的に学習に取り組む態度> ⑤SER動詞の活用に親しみ、例文の一部を変えた言い換えに積極的に取り組んでいる。	○	◎	○			○	・取り組み 状況 ・ワーク シート
Lección 4 どこにありますか？	<知識・技能> ①動詞の活用と使い方について理解している。 ②SER, ESTAR, HAY動詞の活用と使用法の違いを正しく理解している。	○	○				○	・授業での 取り組み ・評価問題 ・ワーク シート
	<思考・判断・表現> ③街の施設名、交通手段、場所を表すことばについて関連語を加えながら語彙を増やしている。 ④疑問詞を使用した表現について正しく理解できている。	○				○	◎	・取り組み 状況 ・ワーク シート
	<主体的に学習に取り組む態度> ⑤疑問詞を用いて道を尋ねたり簡単な案内をして伝え合おうとしている。	◎	○	◎			○	・取り組み 状況 ・ワーク シート
Lección 5 お誕生日おめでとう！	<知識・技能> ①前学期で学んだ表現が身についている。 ②数字0～100、曜日、月、時刻を正しく発音できる。	○	◎					・授業での 取り組み ・評価問題 ・ワーク シート
	<思考・判断・表現> ③数字を使った簡単な表現が言える。 ④お誕生日の歌の歌詞を理解し、メロディにのせて歌うことができる。	○	◎			◎		パフォーマンス 課題
	<主体的に学習に取り組む態度> ⑤今まで習った表現を使用して簡単な会話をしてコミュニケーションを図っている。	○	○	◎			◎	・取り組み 状況 ・ワーク シート
Lección 6	<知識・技能> ①ar動詞の直説法現在形の活用を理解できている。 ②語尾変化や発音とイントネーションなど正しい使用法が理解できている。	◎	○					・授業での 取り組み ・評価問題 ・ワーク シート
	<思考・判断・表現>							

	スペイン語を話せますか？	③言語、職業、働く場所などの名詞を覚えて正しく発音できる。 ④前置詞の使い方が理解できる。	○				◎	・取り組み状況 ・ワークシート
		<主体的に学習に取り組む態度> ⑤日常生活で使う表現と会話を覚えて、発表し合っている。	◎	○	◎	◎	◎	・取り組み状況 ・ワークシート
後期	Lección 7 何を食べますか？	<知識・技能> ①-erと-ir動詞の直説法現在形の活用を理解できている。 ②語尾変化や発音とイントネーションなど正しい使用法が理解できている。	◎	○				・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ③レストランで注文する表現を覚えて、言うことができる。 ④発表原稿を仕上げ、見ないで表現しようと取り組んでいる。	○	◎			◎	・取り組み状況 ・ワークシート
		<主体的に学習に取り組む態度> ⑤スペインや中南米の国々の食文化や料理をグループによる発表することができる。	◎	○	◎	◎	◎	パフォーマンス課題
後期	Lección 8 スペイン語圏の国々のクリスマスとお正月の紹介	<知識・技能> ①規則動詞の直説法現在形の活用を覚えて言うことができる。 ②スペインと中南米のクリスマスとお正月の行事や習慣などの紹介文を理解することができる。	○	◎			◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ③短い会話を覚えて言うことができる。 ④スペインと中南米のクリスマスとお正月の伝統的な歌の歌詞を理解し、メロディにのせて歌うことができる。	○	○		◎		・取り組み状況 ・ワークシート
		<主体的に学習に取り組む態度> ⑤スペインと中南米のクリスマスとお正月を通して異文化の理解に取り組んでいる。	◎	○	○		◎	・取り組み状況 ・ワークシート
後期	Lección 9 買い物をする	<知識・技能> ①GUSTAR, QUERERとIR動詞の直説法現在形の活用を覚えて言うことができる。 ②買い物の場面でよく使う語彙と表現を覚えて言うことができる。	○			○	◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ③趣味、欲求表現を覚えて言うことができる。 ④買い物や趣味に関係する語彙を覚えて(野菜、果物、色、洋服、娯楽、スポーツ、娯楽etc)必要な表現方法を選択して適切に伝えている。	○		◎			・授業での取り組み ・ワークシート
		<主体的に学習に取り組む態度> ⑤今まで学んだ文法項目を用いながら、買い物の場面に必要な表現でやりとりをしようとしている。	◎		◎		○	パフォーマンス課題
後期	Lección 10	<知識・技能> ①TENERとPODER助動詞の直説法現在形の活用とTENER助動詞を使う慣用句を覚えて言うことができる。 ②所有形容詞の性と数との一致とその変化を理解している。	○	○			◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現>						・授業での

私の家族	③家族に関する語彙を覚えることができる。 ④家族の紹介文を仕上げることができる。	○	○			◎	取り組み ・ワーク シート
	<主体的に学習に取り組む態度> ⑤今まで学んだ文法項目や語彙を用いて家族の紹介をする文を伝えようとしている。	○				◎	・取り組み 状況 ・ワーク シート
総復習とまとめ	<知識・技能> ①語彙の綴りや発音、イントネーションなどの表現及び慣用区の使い方が分かる。 ②一年間で学んだ文法項目を正しく理解でき、使用する技能を身に付けている。	○	◎				・評価問題 ・ワーク シート
	<思考・判断・表現> ③規則と不規則動詞の直説法現在形の活用が正しく身につけている。 ④簡単な文章の書き方を理解して、自己表現しようとしている。	○	◎			◎	・取り組み 状況 ・ワーク シート
	<主体的に学習に取り組む態度> ①これまでの学んだスペイン語の語彙と文法項目を使って、自由に短い作文を書くことができる。	○	○			◎	◎

スペイン語 I シラバス

科目名	スペイン語(外国語)	対象学年	2年3年	単位	4
-----	------------	------	------	----	---

目 標	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 話し手の意向を理解し、適切かつ簡単な受け答えが自然にできるようにすること。 ◆ スペイン語圏の国々に興味を持ち、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てること。
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ◆ スペイン語圏諸国の言葉のバリエーションや文化の違いに目を向け、多様性と知識を身につける。 ◆ 英・日との比較を通し、基礎的で関心の高い内容から語意・文法を習得させる。

★★ シラバス ★★

使用教科書 : 『Animo con el español ! 』 (株)三修者

学 期	月	指 導 内 容	配 当 時 間	
前 期	4	<u>0. 発音、アルファベット、あいさつ</u> クラスで使えるスペイン語 人称代名詞、「スペイン語とは・・・？」	12	
	5	<u>1. 自己紹介、国籍</u> 名詞の性数、“Ser” 動詞	14	
	6	<u>2. 職業</u> -ar 動詞	18	
	7	<u>3. 物について訪ねる・説明する</u> これ・それ・あれは何ですか？	6	

前期・後期	9	4. <u>数</u> 1～10の数 名詞の複数形	16	
	10	5. <u>～もっている</u> tener 動詞	16	
	11	6. <u>お腹がすく・のどが渴く</u> 体調をあらわす tener + 無冠詞の名詞	16	
	12	7. <u>スペインや南米のクリスマスの過ごし方</u> クリスマスの歌を覚える	10	
後期	1	8. <u>電話番号</u> 電話番号を尋ねる 一桁ずつ言う場合と二桁ずつ言う場合	8	
	2	9. <u>住所</u> 疑問詞 cual を使って住所を尋ねる	12	
	3	10. <u>一年間の総復習</u> 西作文の指導	12	
合計配当時間			140	

スペイン語Ⅱ シラバス

科目名	スペイン語Ⅱ	対象学年	3	単位	4
-----	--------	------	---	----	---

目 標	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 話し手の意向を理解し、適切かつ簡単な受け答えが自然にできるようにすること。 ◆ スペイン語圏の国々に興味を持ち、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てること。
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ◆ スペイン語やスペイン語諸国に文化に対する興味を維持し、自ら学習する態度を養う。 ◆ 1年間で習得した語彙や文法を基盤とし、“通じる・使えるスペイン語”の運用能力を伸ばす。

★★ シラバス ★★

使用教科書 : Animo con el español 三修社

学 期	月	指 導 内 容	配 当 時 間	
前期	4	0. 前年度の復習 1. 「私の国、私の街、わたしの家」 自分の住んでいるところを説明	12	
	5	2. 「～はどこですか？」 地図を見て道案内ができる、場所を表す語意の強化	14	
	6	3. 「～があります」 絵を見てその様子を説明する 4. 疑問詞のまとめ	18	
	7	5. 絵葉書の書き方 沖縄の様子を絵葉書に書いて、クラスの友達と交換する	6	

前期 ・後期	9	6. 「何を注文しますか？」 レストランでの会話を中心にロールプレイする	1 6	スピーチ コンテスト
	1 0	7. 「～が好きですか？」 好みを言ったり、訪ねたりすることができる	1 6	
	1 1	8. 「～が痛いです」 体の部分を覚える	1 6	
	1 2	9. スペインや南米のクリスマスの過ごし方 クリスマスの歌を覚える	1 0	
後期	1	10. 動詞のまとめ 動詞の活用を正しく書く	1 2	
	2	11. スペイン語ジェスチャー 色々なしぐさの意味を体で覚える	4	
	3			
合計配当時間			1 2 4	

スペイン語基礎 シラバス

科目名	スペイン語(外国語)	対象学年	2	単位	2
-----	------------	------	---	----	---

目 標	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 話し手の意向を理解し、適切かつ簡単な受け答えが自然にできるようにすること。 ◆ スペイン語圏の国々に興味を持ち、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てること。
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ◆ スペイン語圏諸国の言葉のバリエーションや文化の違いに目を向け、多様性と知識を身につける。 ◆ 英・日との比較を通し、基礎的で関心の高い内容から語意・文法を習得させる。

★★ シラバス ★★

使用教科書 : Animo con el español 三修社

学 期	月	指 導 内 容	配 当 時 間	
前 期	4	<u>0. 発音、アルファベット、あいさつ</u> クラスで使えるスペイン語 人称代名詞、「スペイン語とは・・・？」	6	
	5	<u>1. 自己紹介、国籍</u> 名詞の性数、“Ser” 動詞	7	
	6	<u>2. 職業</u> -ar 動詞	9	
	7	<u>3. 物について訪ねる・説明する</u> これ・それ・あれは何ですか？	3	

前期 ・ 後期	9	4. <u>数</u> 1～10の数 名詞の複数形	8	スピーチ コンテスト
	10	5. <u>～もっている</u> tener 動詞	8	
	11	6. <u>お腹がすく・のどが渴く</u> 体調をあらわす tener + 無冠詞の名詞	8	
	12	7. <u>スペインや南米のクリスマスの過ごし方</u> クリスマスの歌を覚える	5	
後期	1	8. <u>電話番号</u> 電話番号を尋ねる 一桁ずつ言う場合と二桁ずつ言う場合	4	
	2	9. <u>住所</u> 疑問詞 cual を使って住所を尋ねる	6	
	3	10. <u>一年間の総復習</u> 西作文の指導	6	
合計配当時間			70	

令和5年度

外国語「スペイン語基礎」 シラバス

科目名	単位数	学年	履修	対象学科
スペイン語基礎	2単位	2学年	選択	普通科

1 目標及び概要

スペイン語の基礎を学び、実際に役立つスペイン語会話の習得を目的とする。同時にスペイン語圏の国々を紹介し、その国々の文化や慣習等についても理解する。さらにスペイン語を使って、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育て、将来、欧米や中南米との国際交流に貢献する人材を育成する。

2 成績評価の方法

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価材料	定期考査 小テスト	定期テスト パフォーマンステスト	パフォーマンステスト 授業観察 振り返りシート 課題・提出
割合	1	1	1

3 使用教科書: アニモ・コン・エル・エスパニョール (三修社)

4 授業の形態: 国際人文科選択科目

5 観点及びその趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
第二外国語の学習を通して、言語そのものやその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化を理解している。	第二外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。第二外国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。

6 授業計画

◎その単元において特に重点化して指導し、記録に残す事項

○その単元において指導する事項

学期	学習項目	評価規準	領域					評価方法
			聞くこと	読むこと	話すこと （聴き取り）	書くこと	話すこと （発表）	
	Lección 1 スペイン語の紹介と入門	<知識・技能> ①スペイン語の独特の文字を理解し、正しく発音できる。 ②スペインと中南米のスペイン語の発音の違いが理解できている。	○				○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ③スペイン語を公用語として使用している国々について理解している。 ④沖縄県と中南米の国々との関係とその交流について情報を整理できる。	○	○			○	・取り組み状況 ・ワークシート
		<主体的に学習に取り組む態度> ⑤世界におけるスペインの重要性を学び、スペイン語でコミュニケーションを図ろうとした。	○		◎			・取り組み状況 ・ワークシート

前期

Lección 2 挨拶と自己紹介	<知識・技能> ①日本語、英語とスペイン語のあいさつの仕方を区別することができる。 ②アクセントに気を付け、より正しく単語を発音できている。	◎	○					・授業での 取り組み ・評価問題 ・ワーク シート
	<思考・判断・表現> ③日常の挨拶で自然に応答できる。 Yo soy …… (私は～です) ④名詞の性と数、名詞の定冠詞と不定冠詞について理解ができる。	○	○	○	◎	○		・取り組み 状況 ・ワーク シート
	<主体的に学習に取り組む態度> ⑤日常会話で使用される挨拶に親しみ、簡単な自己紹介をすることに積極的に取り組んでいる。	○		◎				・取り組み 状況 ・ワーク シート
Lección 3 どんな人ですか？	<知識・技能> ①人称代名詞を理解できている。 ②形容詞と修飾する名詞の性と数の一致やその変化を理解できている。	◎	○				○	・授業での 取り組み ・評価問題 ・ワーク シート
	<思考・判断・表現> ③SER動詞(英語のBe動詞)の直説法現在活用を理解している。 ④形容詞の語尾変化と位置を理解している。	○					◎	パフォーマンス 課題
	<主体的に学習に取り組む態度> ⑤SER動詞の活用に親しみ、例文の一部を変えた言い換えに積極的に取り組んでいる。	○	◎	○			○	・取り組み 状況 ・ワーク シート
Lección 4 どこにありますか？	<知識・技能> ①動詞の活用と使い方について理解している。 ②SER, ESTAR, HAY動詞の活用と使用法の違いを正しく理解している。	○	○				○	・授業での 取り組み ・評価問題 ・ワーク シート
	<思考・判断・表現> ③街の施設名、交通手段、場所を表すことばについて関連語を加えながら語彙を増やしている。 ④疑問詞を使用した表現について正しく理解できている。	○				○	◎	・取り組み 状況 ・ワーク シート
	<主体的に学習に取り組む態度> ⑤疑問詞を用いて道を尋ねたり簡単な案内をして伝え合おうとしている。	◎	○	◎			○	・取り組み 状況 ・ワーク シート
Lección 5 お誕生日おめでとう！	<知識・技能> ①前学期で学んだ表現が身についている。 ②数字0～100、曜日、月、時刻を正しく発音できる。	○	◎					・授業での 取り組み ・評価問題 ・ワーク シート
	<思考・判断・表現> ③数字を使った簡単な表現が言える。 ④お誕生日の歌の歌詞を理解し、メロディにのせて歌うことができる。	○	◎			◎		パフォーマンス 課題
	<主体的に学習に取り組む態度> ⑤今まで習った表現を使用して簡単な会話をしてコミュニケーションを図っている。	○	○	◎			◎	・取り組み 状況 ・ワーク シート
Lección 6	<知識・技能> ①ar動詞の直説法現在形の活用を理解できている。 ②語尾変化や発音とイントネーションなど正しい使用法が理解できている。	◎	○					・授業での 取り組み ・評価問題 ・ワーク シート
	<思考・判断・表現>							

	スペイン語を話せますか？	③言語、職業、働く場所などの名詞を覚えて正しく発音できる。 ④前置詞の使い方が理解できる。	○				◎	・取り組み状況 ・ワークシート
		<主体的に学習に取り組む態度> ⑤日常生活で使う表現と会話を覚えて、発表し合っている。	◎	○	◎	◎	◎	・取り組み状況 ・ワークシート
後期	Lección 7 何を食べますか？	<知識・技能> ①-erと-ir動詞の直説法現在形の活用を理解できている。 ②語尾変化や発音とイントネーションなど正しい使用法が理解できている。	◎	○				・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ③レストランで注文する表現を覚えて、言うことができる。 ④発表原稿を仕上げ、見ないで表現しようと取り組んでいる。	○	◎			◎	・取り組み状況 ・ワークシート
		<主体的に学習に取り組む態度> ⑤スペインや中南米の国々の食文化や料理をグループによる発表することができる。	◎	○	◎	◎	◎	パフォーマンス課題
後期	Lección 8 スペイン語圏の国々のクリスマスとお正月の紹介	<知識・技能> ①規則動詞の直説法現在形の活用を覚えて言うことができる。 ②スペインと中南米のクリスマスとお正月の行事や習慣などの紹介文を理解することができる。	○	◎			◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ③短い会話を覚えて言うことができる。 ④スペインと中南米のクリスマスとお正月の伝統的な歌の歌詞を理解し、メロディにのせて歌うことができる。	○	○		◎		・取り組み状況 ・ワークシート
		<主体的に学習に取り組む態度> ⑤スペインと中南米のクリスマスとお正月を通して異文化の理解に取り組んでいる。	◎	○	○		◎	・取り組み状況 ・ワークシート
後期	Lección 9 買い物をする	<知識・技能> ①GUSTAR, QUERERとIR動詞の直説法現在形の活用を覚えて言うことができる。 ②買い物の場面でよく使う語彙と表現を覚えて言うことができる。	○			○	◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ③趣味、欲求表現を覚えて言うことができる。 ④買い物や趣味に関係する語彙を覚えて(野菜、果物、色、洋服、娯楽、スポーツ、娯楽etc)必要な表現方法を選択して適切に伝えている。	○		◎			・授業での取り組み ・ワークシート
		<主体的に学習に取り組む態度> ⑤今まで学んだ文法項目を用いながら、買い物の場面に必要な表現でやりとりをしようとしている。	◎		◎		○	パフォーマンス課題
後期	Lección 10	<知識・技能> ①TENERとPODER助動詞の直説法現在形の活用とTENER助動詞を使う慣用句を覚えて言うことができる。 ②所有形容詞の性と数との一致とその変化を理解している。	○	○			◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現>						・授業での

私の家族	③家族に関する語彙を覚えることができる。 ④家族の紹介文を仕上げることができる。	○	○			◎	取り組み ・ワーク シート
	<主体的に学習に取り組む態度> ⑤今まで学んだ文法項目や語彙を用いて家族の紹介をする文を伝えようとしている。	○				◎	・取り組み 状況 ・ワーク シート
総復習とまとめ	<知識・技能> ①語彙の綴りや発音、イントネーションなどの表現及び慣用区の使い方が分かる。 ②一年間で学んだ文法項目を正しく理解でき、使用する技能を身に付けている。	○	◎				・評価問題 ・ワーク シート
	<思考・判断・表現> ③規則と不規則動詞の直説法現在形の活用が正しく身につけている。 ④簡単な文章の書き方を理解して、自己表現しようとしている。	○	◎			◎	・取り組み 状況 ・ワーク シート
	<主体的に学習に取り組む態度> ①これまでの学んだスペイン語の語彙と文法項目を使って、自由に短い作文を書くことができる。	○	○			◎	◎

スペイン語基礎 シラバス

科目名	スペイン語(外国語)	対象学年	2年3年	単位	2
-----	------------	------	------	----	---

目 標	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 話し手の意向を理解し、適切かつ簡単な受け答えが自然にできるようにすること。 ◆ スペイン語圏の国々に興味を持ち、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てること。
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ◆ スペイン語圏諸国の言葉のバリエーションや文化の違いに目を向け、多様性と知識を身につける。 ◆ 英・日との比較を通し、基礎的で関心の高い内容から語意・文法を習得させる。

★★ シラバス ★★

使用教科書 : 『Animo con el español ! 』 (株)三修者

学 期	月	指 導 内 容	配 当 時 間	
前 期	4	<u>0. 発音、アルファベット、あいさつ</u> クラスで使えるスペイン語 人称代名詞、「スペイン語とは・・・？」	12	
	5	<u>1. 自己紹介、国籍</u> 名詞の性数、“Ser” 動詞	14	
	6	<u>2. 職業</u> -ar 動詞	18	
	7	<u>3. 物について訪ねる・説明する</u> これ・それ・あれは何ですか？	6	

前期 ・ 後期	9	4. <u>数</u> 1～10の数 名詞の複数形	16	スピーチ コンテスト
	10	5. <u>～もっている</u> tener 動詞	16	
	11	6. <u>お腹がすく・のどが渴く</u> 体調をあらわす tener + 無冠詞の名詞	16	
	12	7. <u>スペインや南米のクリスマスの過ごし方</u> クリスマスの歌を覚える	10	
後期	1	8. <u>電話番号</u> 電話番号を尋ねる 一桁ずつ言う場合と二桁ずつ言う場合	8	
	2	9. <u>住所</u> 疑問詞 cual を使って住所を尋ねる	12	
	3	10. <u>一年間の総復習</u> 西作文の指導	12	
合計配当時間			140	